

関西みらいローイングセンター(滋賀県立琵琶湖漕艇場)トラフィックルール(国民スポーツ大会)

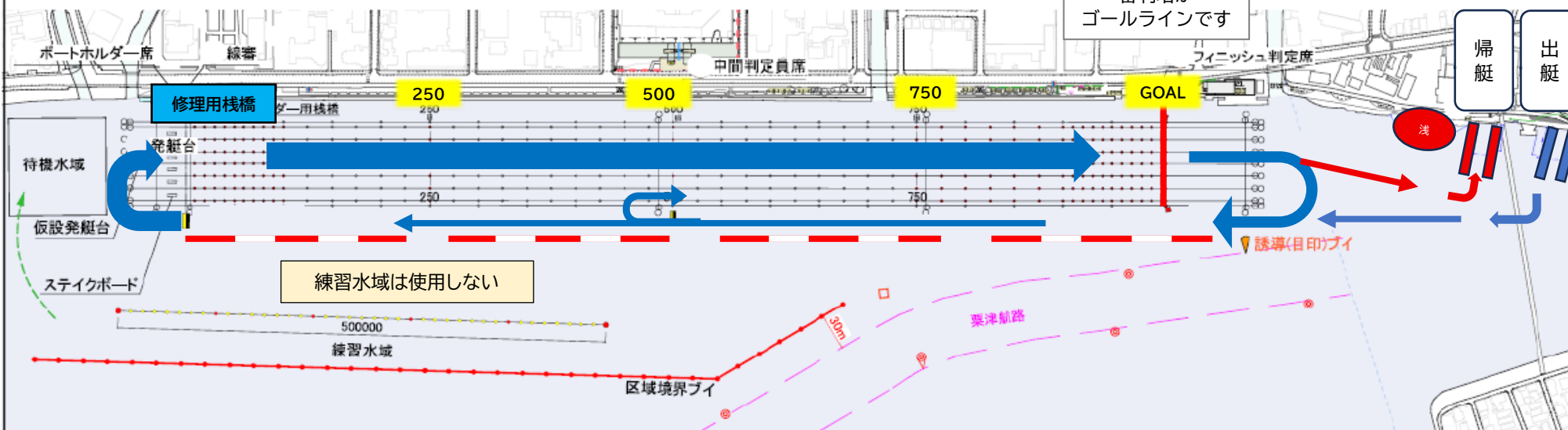
【公式練習時】



審判塔が
ゴールラインです



赤白ポールは
ゴールではありません

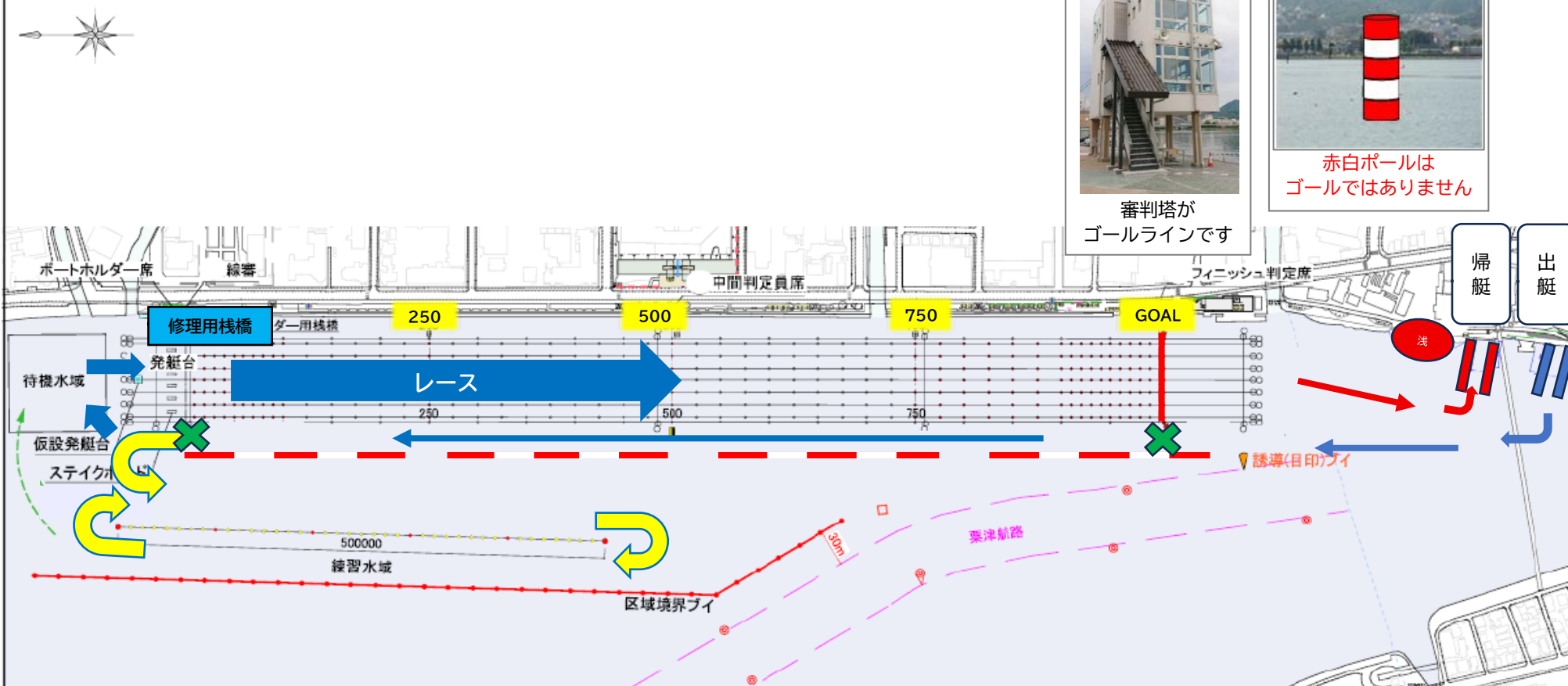


公式練習時

- ◆艇種に違いにより栈橋が混雑することが予想されます。現場の係員の指示に従って栈橋をご利用ください。
- ◆出艇後は橋脚を超えてからコースに向かい、回漕レーン（赤白消波装置と6レーンの間）で練習をしながらスタートに向かいます。スタート付近の赤白ポールを超え、コース内に進入してください。ステイクボードの間は通れますが、十分に注意してください。コース内はすべて順行です。周りの状況を常に確認し、譲り合って練習してください。ゴールラインを超えたのちは、再び回漕レーンに進入し、スタート地点に向かってください。
- ◆公式配艇練習時は、赤白消波装置を超えて沖合（練習水域）での練習は不可とします。
- ◆帰艇時は、ゴールラインから下流に向かって進み、帰艇栈橋に進入してください。この時、出艇してくる艇に注意してください。
- ◆配艇時刻に余裕のない場合は、500メートル付近のみ折り返しを可能とします。周囲を確認し6レーンに進入してください。
- ◆帰艇栈橋付近の岸寄り水位により浅瀬になります。岸に近寄りすぎないようにしてください。

関西みらいローイングセンター(滋賀県立琵琶湖漕艇場)トラフィックルール(国民スポーツ大会)

【レース時】



レース時

- ◆出艇の際は、レースを終え戻ってくる艇に注意しながら、公式練習時と同様に回漕レーンに向かって進んでください。
- レース時は決勝ライン上およびスタートライン上では停まらないでください。✕
- スタートラインまで進み、練習水域に入り、時計回りでウォーミングアップをします。(練習水域のブイ周り以外での練習はご遠慮ください)
- ◆発艇時刻前には待機水域へ移動し、待機します。(待機水域での練習はできません)
- ◆レース後は、そのまま下流に向かって進み、帰艇棧橋に進入してください。この時、出艇する艇に注意してください。
- ◆現場の係員の指示に従いスムーズに棧橋に帰艇してください。
- ◆帰艇棧橋付近の岸寄り水位により浅瀬になります。岸に近寄りすぎないようにしてください。

【共通】



- ◆天候の急変等により一時的に避難を要する事態になった場合は、近くの栈橋に付けていただくことになります。
- ・ゴール付近の場合→関西みらいローイングセンターあるいは配艇場
 - ・スタート地点の場合→修理用栈橋あるいは瀬田漕艇倶楽部艇庫（係員が誘導します）
 - ・中間地点の場合→関西みらいローイングセンターあるいは配艇場（スタート地点に向かうのは危険ですので下流に向かってください）
- ◆出艇栈橋付近には水道橋等の橋脚が存在します。安全対策としてオイルフェンスで囲みますが十分注意してください。
- ◆スタート地点の修理用栈橋付近には仮設トイレもありますので、状況に応じてご使用いただいても構いません。
- ◆粟津航路は動力船の専用航路になっています。動力船が優先になりますので、コース側に速やかに避けてください。
- ◆救護所は、配艇場栈橋付近と関西みらいローイングセンターに設置しています。